

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (社福)水俣みどり福祉会 みどりの森こども園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17															
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・園の経営理念や保育理念、保育目標などの周知を図るために、冊子を作成し、配布するとともに定期的にその内容について説明を行っている。												8	9										17									
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・遵守すべき法令等について規定等を定め、法令順守の重要性を職員に向けて周知している。																							16									
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・経理規程を策定し、物品購入に関するルールを定めるとともに、職員に周知している。															10								16									
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・育児、子育ての支援だけでなく、地域の相談窓口として責任者と担当者を任命するなど、組織体制を整備している。																							16									
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許、意匠、商標、著作などの知的財産権の重要性とともに、いかなる場合もそれらを侵害することのないよう職員に啓発を行っている。													8.2 8.3	9																		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護の方法と情報の漏洩防止を目的にマニュアルを作成し、職員に周知している。																							16									
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・施設の全ての利用者(保護者)を対象に個別面談を実施し、利用者のご意見やニーズの把握、子どもに関する情報の共有を図っている。(毎年7月頃実施) ・校区内の小中学校長と定期的に「園長・校長会議」を開催し、地域の情報交換を行っている。																						16	17									
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5							8		10			12	13	14	15	16	17										
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																			11		13.1				16	17								
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●														8	9										17									
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2						8					12	13	14	15	16	17									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別をしない運営に努めている。 ・差別や各種ハラスメントの禁止については、就業規則に定めている。											4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5											16.1 16.2 16.7									
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・衛生管理者を配置し、職場環境の向上に努めている。 ・ヒヤリハットを作成し、業務中の事故を未然に防ぐよう徹底している。														3																		
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・厚生労働省の「同一労働同一賃金ガイドライン」を参考に、職員の公正な処遇を行っている。																																
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・「残業ゼロ」「有給消化率100%」を目指し、職場環境の改善や風土作りに努めている。																																
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・園内外で開催される研修会に全職員が参加できるよう、年間計画を策定し、学ぶ機会の提供をしている。																																
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・定期的に業務の分別を行い、必要・不必要なものにわけ、生産性の向上に取り組んでいる。 ・生産性の向上により適切な休憩時間の確保、残業時間ゼロを目指している。																								17								
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●														4.4	5.1 5.5											16.7								
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・webやオンデマンドによる研修会や会議への参加を行っている。																	3						8	9.1	11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																										8	9.1	11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																											3	4			8	9		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (社)水俣みどり福祉会 みどりの森こども園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・できる限り廃棄物を出さないよう努めている。 ・資源ごみを廃棄する場合には、分別することを徹底している。 ・有害化学物質を含まない製品を積極的に利用している。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・太陽光発電モニターにおいて、発電量と使用量を把握し削減に取り組んでいる。							7.3								13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・太陽光発電モニターにおいて、電気の使用量とそれによって算出されるCO2の排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・合成洗剤の使用割合を減らすために、廃油を使ったりリサイクル石鹸や環境に負荷をかけない洗剤を使用している。						6.6										14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・布おむつを利用し、焼却ゴミの削減に取り組んでいる。 ・水俣市の「環境モデル都市づくり宣言」に基づき、資源ごみの分別を実施している。										9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・プール使用後の水を畑の散水に利用するなど、節水に取り組んでいる。		2.4					6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙の利用を推進している。														12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・気候(天気・気温・湿度)や子ども達の体調と過去のデータを照らし合わせ、出来る限り食品のロスや残菜が出ないように調理する量の調整を行っている。	1	2					6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・園庭を芝生化し、積極的に緑化に取り組んでいる。														11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・太陽光パネルを設置し、施設の節電に努めている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・耕作放棄地を子ども達の遊び場として整備し、伐採した木材は薪として子ども達の園外活動で使用している。							6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																	12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4			11.2			13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: (社福)水俣みどり福祉会 みどりの森こども園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・保育の内容や提供する保育サービスについて、毎月のミーティングで検討、見直しを行なっている。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・健常児はもちろん、障がいの有無に関わらず、誰にでもわかりやすいよう、写真や絵を活用した環境整備に努めている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・フードマイレージの削減と地域資源の活用を目指し、給食で使用する食材はほぼ県産材を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・子ども達が使う椅子や机、玩具は、木製のものを使用し、可能な範囲で県産材の使用を推進している。							7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・障がいを持つ園児や医療的ケアが必要な園児の受け入れを積極的に行い、障害の有無や家庭環境にとらわれることなく、全ての子ども達が共生できる保育サービスの提供に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15					17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・熊本県保育協議会が毎年11月に開催する「SDGsの日」に合わせ、職員や園児と共に地域の清掃活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的に消防避難訓練を実施している。(年2回) ・危機管理マニュアル、防災管理マニュアルを策定し、職員に周知している。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域に災害時の避難場所として開放している。 ・年に1回、地域の防災訓練に参加している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・熊本県保育協議会が開催する「SDGsの日」に合わせ、職員・園児にSDGsの意味とその必要性について啓発を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・就労の疑似体験やこども園の仕事について学んでもらうことを目的に市内中学生の職場体験を受け入れている。 ・保育者養成校の学生の実習を積極的に受け入れ、学生の学びの機会を提供している。				4				8.6		10.2										17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・新卒や既卒に関わらず、地元出身者の採用を積極的に行っている。 ・採用後、定着率を高めるために、キャリアパスに沿った人材教育と人事システムを構築するなど、継続的な労働環境の整備に努めている。				4.4				8.5 8.6												17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15					17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。